2025年９月25日

各　位

会 社 名　　ジ ー イ エ ッ ト 株 式 会 社
代表者名　　代表取締役社長　　石野　孝司
(コード番号 7603 東証スタンダード)
問合せ先　　取締役管理統括本部長　小林　大介
(TEL：03 - 3316 - 1911)

株式会社テット・オムとの子会社化に向けた基本合意書締結のお知らせ

ジーイエット株式会社（以下「当社」といいます。）は、2025年９月25日開催の臨時取締役会において、株式会社テット・オム（以下「テットオム」といいます。）を子会社化することを目的とする基本合意書を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．基本合意の目的と背景

当社は、「アパレル事業の収益改善」と「新規事業との両輪による持続的成長」を経営方針として掲げており、その一環として、事業ポートフォリオの強化に資するM&Aを積極的に検討しております。

一方、テットオム（TÊTE HOMME）は1981年に誕生した日本発のメンズブランドであり、「本物のかっこよさ」を追求し続ける姿勢を軸に、スーツやジャケット、ドレスシャツといったフォーマルから日常のカジュアルまでをシームレスにつなぐトータルスタイルを展開してまいりました。全国主要都市の百貨店や商業施設に直営店を構え、特に都市型のアーバンスタイルやドレスラインといった、従来の当社が十分に取り扱ってこなかった領域を強みとしています。直近では黒字化を実現しており、安定した収益基盤を有する同社をグループに迎えることで、当社の事業との高い補完性を発揮できると考えております。

２．子会社化による戦略的メリット

テットオムは確固たるブランド力と販路を有し、黒字基盤に支えられた収益力を備えています。今回の子会社化により、当社はこれまで十分に開拓できていなかった都市型の販路やフォーマルを含む新たな顧客層へリーチすることが可能となります。主要都市のショッピングセンターや百貨店で展開する直営店舗は、高い集客力と商業施設側の販促活動を通じた効率的な顧客獲得を可能にし、購買意欲の高い来店者層への訴求、そして自然なブランド認知度の向上につながります。さらに、テットオムのブランドイメージは当社グループ全体の競争力を押

し上げ、既存のカジュアル主体の商品ラインに新たなアーバン・フォーマルラインを加えることで品揃えの幅を大きく拡充できます。これにより客単価の上昇や新規顧客の獲得、在庫回転率の改善が期待されるほか、人材交流や物流・調達面での効率化を通じて経営資源を有効に活用することが可能となります。

特に当社が注力しているECチャネルとのシナジーは重要な成長ドライバーとなります。従来の当社ECはカジュアル中心の品揃えであり、都市型のビジネスウェアやフォーマルを十分にカバーできておりませんでした。テットオムを組み込むことで、当社EC上でのラインアップが拡充され、20～40代のビジネスパーソン層を中心とした新規顧客層の流入が見込まれます。また、テットオムが展開する直営店舗と当社ECとの間で在庫・物流を一元管理することにより、在庫回転率の改善、在庫リスクの低減、フルチャネルでの販売機会最大化が可能となります。これにより当社グループ全体のEC化率を底上げし、店舗依存型からオンライン・オフラインを融合した成長モデルへの転換を加速させます。さらに、顧客データの統合を通じて購買傾向を分析し、パーソナライズされた商品提案や販促施策を展開することで、リピート率向上とLTV（顧客生涯価値）の最大化が期待できます。

これらの効果により、当社はメンズアパレル事業の収益力を抜本的に高めると同時に、従来事業と新規事業をバランスよく伸長させることで、グループ全体の事業多角化と持続的成長を実現してまいります。

３．当事会社の概要

	項目	完全親会社	完全子会社
（１）	名称	ジーイエット株式会社	株式会社テット・オム
（２）	所在地	東京都杉並区梅里一丁目７番７号	東京都千代田区平河町１丁目６－８
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　石野 孝司	代表取締役社長　江村 博之
（４）	事業内容	衣料品および雑貨商品の販売、投資事業	衣料品および洋品雑貨並びに身装品の製造・卸・仕入・販売
（５）	資本金	100,000,000円 (2025年２月末日現在)	50,000,000円
（６）	設立年月日	1990年６月１日	2014年９月17日
（７）	大株主及び持株比率	G Future Fund１号投資事業有限責任組合・トラストアップ株式会社　28.44%	ジーエフホールディングス株式会社　100%
（８）	上場会社と当該会社との間の関係		
	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	該当事項はありません	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません	

（９）最近３年間の経営成績および財政状態

決算期	ジーイエット株式会社			株式会社テット・オム		
	2023年２月期	2024年２月期	2025年２月期	2023年３月期	2024年３月期	2025年３月期
純資産	3,858,291	2,707,158	1,234,485	▲698,879	▲726,422	▲715,337
総資産	10,755,195	8,375,123	7,303,588	344,857	384,178	309,269
１株当たり純資産(円)	249	175	80	▲698,879	▲726,422	▲715,337
売上高	18,443,392	15,409,427	13,119,142	1,460,990	1,358,302	1,422,123
営業利益	▲726,188	▲910,806	▲1,213,814	▲28,236	▲4,232	25,014
経常利益	▲617,932	▲854,714	▲1,161,845	▲41,663	▲24,955	11,659
当期純利益	▲1,056,633	▲1,151,330	▲1,472,623	▲48,867	▲27,542	11,085
１株当たり純利益(円)	▲68	▲74	▲95	▲48,867	▲27,542	11,085
１株当たり配当金(円)	―	―	―	―	―	―

（単位：千円　特記しているものを除く）

４．取得の方法

現時点においては、株式譲渡、株式交換、または第三者割当増資の引受による取得等、複数のスキームを対象に協議中です。最終的な取得方法については、今後の協議・精査を経て確定いたします。

５．日程

項目	日程（予定）
（１）　取締役会決議日	2025年９月25日
（２）　基本合意書締結日	2025年９月25日

６．今後の見通し

株価算定や買収ストラクチャー等の詳細条件については、今後の協議・交渉を経て決定いたします。具体的な契約締結や子会社化の効力発生日等につきましては、決定次第速やかに公表いたします。

現時点で当社業績に与える影響は軽微ですが、中長期的には当社の事業拡大と企業価値向上に資するものと考えております。

以上